



とよだ TOYO DA

常総市立豊田小学校

令和6年11月14日第7号

ピンチに出会ったら。。。

「人生は大ピンチの連続だ」「この一冊で、もういつピンチが来ても大丈夫だ!」そんなキャッチコピーの本をご存じでしょうか。実際は本ではなく絵本「大ピンチずかん」。日常生活の中に潜んでいる子供たちにとっては「大ピンチ」となるハプニングを、ピンチレベルの大きさとピンチに出会う確率(なりやすさ)を5段階で分類し、レベルの小さいハプニングから紹介しています。

「紙バックジュースのストローが押し込まれてストローが取れない」大ピンチレベル5、なりやすさ3。「お風呂に入ろうとしたらお湯がない」大ピンチレベル50、なりやすさ2。など、子供はもちろん、大人も1度は経験したようなピンチが紹介されています。そんなピンチについて大人として振り返ると、「そんな時はこうすればいい」と簡単に解決方法が思い浮かぶような小さなピンチです。しかし、子供たちにとってはどうでしょうか。突然のピンチは、まさに大ピンチ。「どうしようか?」「困ったな」と右往左往することでしょう。身近な言葉である“ピンチ”の意味は、追い詰められた苦しい状態・苦境・危機・窮地。例え小さなピンチであっても子供たちにとって大きな危機。そんなピンチをどのように乗り切るかは、子供たちの腕の見せ所になるかもしれません。では、もし子供のピンチを大人として目にしてしまったら、皆さまはどのように対応するでしょうか。命に関わるようなピンチは別とします。①すぐに手を差し伸べる。②ぎりぎりまで見守り、最後は手を差し伸べる。③最後まで手をささず見守る。多くの方は②または①を選ぶでしょうか。理想は③ですが、私も②を考えます。

大人は「目の前の子供のピンチを何とかしてあげたい」「自分で解決させたいけど待ってはられない」等により、手や口を出してしまう。いちばん避けたいのは、「何をやっているの!」と怒ってしまうこと。そして最後は、「わかった?」と伝え、子供は「うん」と答える。この場面を子供の立場で考えると、「また言われちゃった」「早く終わりにしたいから黙って聞いておこう」のように、例えピンチは回避できても、子供たちにとっては、消極的な思考が大きくなるように思います。多くの人は、失敗を恐れると、失敗しないようにと考えます。すると、何もなくなる。つまり行動をしなくなる心配ができてきます。

日常では、ピンチとまではいなくても、自分の思いどおりにいかないことが多く起こります。「ピンチはチャンス」とも言われます。そんな時こそ私たち大人は、「失敗しても大丈夫」と子供たちに考えさせ自分で行動させていきたいと思えます。

大ピンチずかんにある大ピンチレベル100は「どしゃぶりなのにかさがない」。その次のページには、そっと自分のかさを差し出し助けてくれる子供が描かれています。

12月の行事予定

下校時刻 A:14:40 B:15:30

1	日	1年 2年 3年 4年 5年 6年						17	火	1年 2年 3年 4年 5年 6年					
		A	B	A	B	A	B			A	B	A	B		
2	月	14:10						18	水	登校指導 朝(～24日)					
3	火	14:10						19	木	A B					
4	水	14:10						20	金	SC来校 A B					
5	木	14:10						21	土						
6	金	14:10						22	日	迎					
7	土							23	月	A					
8	日							24	火	終業式 11:10					
9	月	A						25	水						
10	火	思いやり集会 学校評議員会・学校関係者評価委員会						26	木	A B					
11	水	6年AED講習						27	金	A B					
12	木	A B						28	土	A B					
13	金	避難訓練 火災煙体験						29	日	A B					
14	土							30	月						
15	日							31	火						
16	月	A						※1/8(水)3学期始業式 11:10 一斉下校							

※変更があるときはマチコミ等でお知らせします。

芋掘り



5月30日に苗を植え、10月31日に収穫することができました。職員だけでなく、田崎様にも収穫までの管理をしていただきました。永年、さつま芋づくり(以前は、米作り)の講師としてご指導いただいております。10月26日に、市政功労者として表彰されました。今年もたくさん収穫でき、子供達は、喜んで持ち帰りました。



ノーメディア週間

大人でも、スマホ等の使用時間が年々増加傾向にある中、子供たちの使用も学校と家庭を合わせると、相当な時間を費やしています。大量の情報は入手できますが、動画等の長期視聴は記憶力低下につながる等のデメリットも心配の種です。論理的思考力や集中力アップにもってこいの読書を見直してみませんか?

少しでも手に取る時間を増やしてほしいとの思いから、後援会費から本を購入させていただきました。

ノーメディア週間へのご協力ありがとうございました。今後も読書の時間を確保し、読解力の向上につなげたいですね。



今年も、持久走練習が始まりました。業間休みに5分間走を実施しています。徐々に自分のペースで走る距離を伸ばしているところです。今年度から、記録会の会場を校庭としました。それぞれの目標の達成に向かって、持久力が少しでも向上できるように、声掛けしていきます。

防災スポーツ

今年は4、5年生が参加しました。

「防災トレーニング」「キャタピラエスケープ」「レスキュータイムアタック」等、楽しいゲームを取り入れながら、防災について学びました。スポーツを通して、防災に臨む態度を学ぶことができ、実りのある時間となりました。

